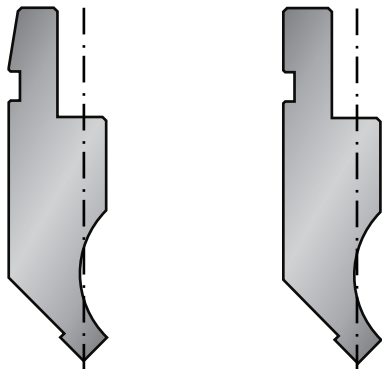


ベンディング用金型の種類

プレス機械は、「労働安全衛生規則」の一部改正により、安全装置の義務化が決定しています。金型の固定装置に関しても、「落下の恐れがない物」との規定が加わってきました。こうした状況の中でベンディング用金型も、「安全第一」を考え、落下防止溝付きの金型が現在では標準とされています。

■代表的なパンチクランプ種類及び刃先形状(アマダタイプ)

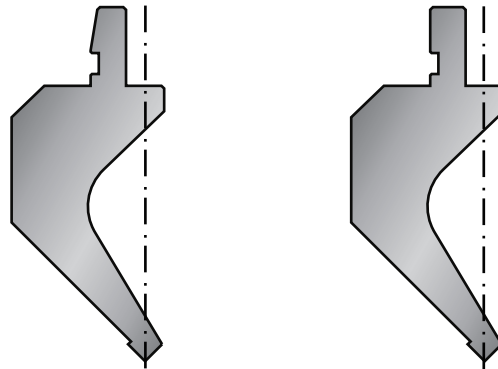
標準パンチ



(ワンタッチタイプ)

(落下防止角溝付)

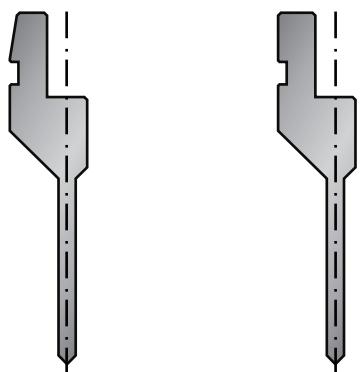
ゲースネックパンチ



(ワンタッチタイプ)

(落下防止角溝付)

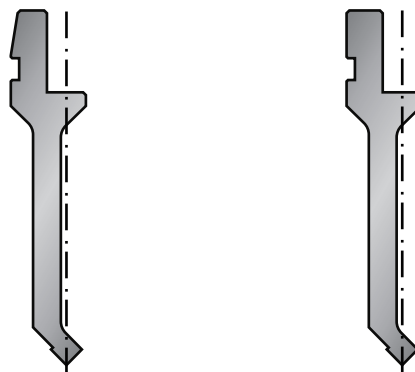
直剣パンチ



(ワンタッチタイプ)

(落下防止角溝付)

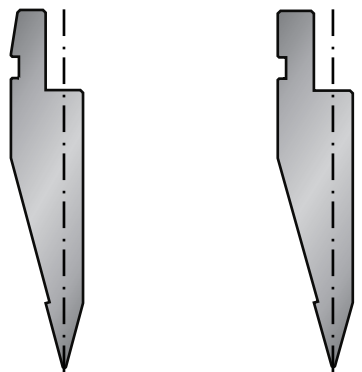
サッシ用パンチ



(ワンタッチタイプ)

(落下防止角溝付)

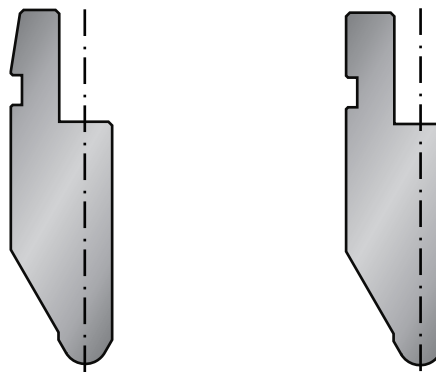
ヘミングパンチ



(ワンタッチタイプ)

(落下防止角溝付)

厚板用パンチ

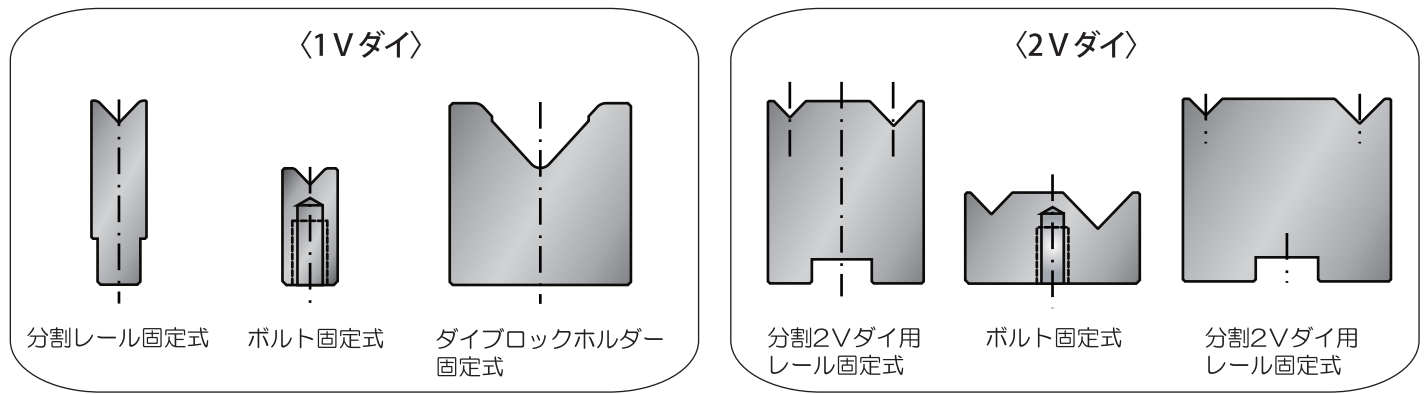


(ワンタッチタイプ)

(落下防止角溝付)

※上記アマダタイプその他、モジュラータイプ、コマツ産機タイプ、東洋工機タイプ等もあります。

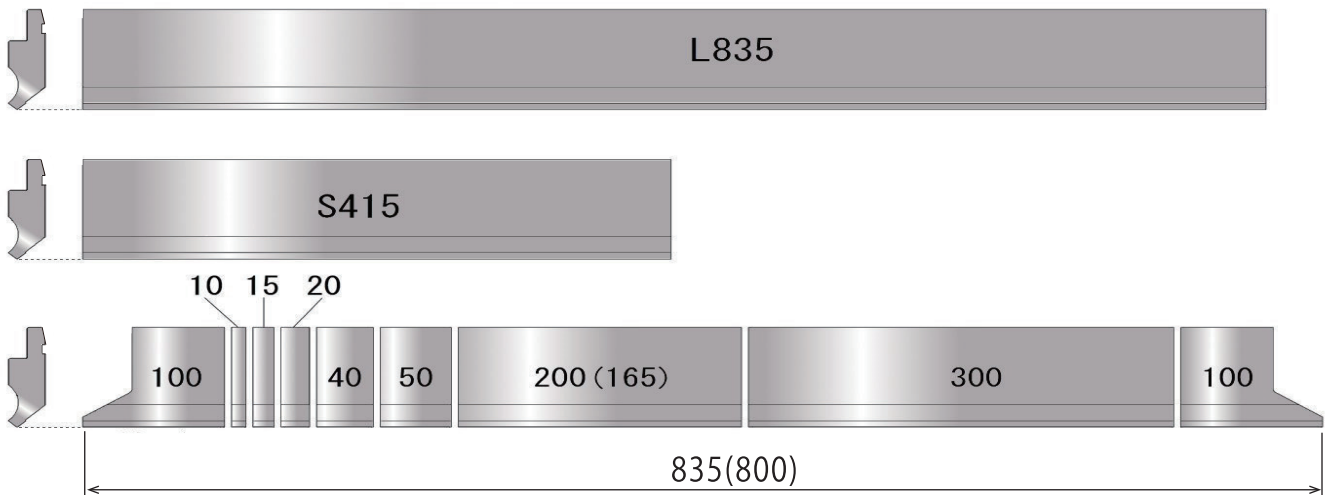
■代表的なダイの種類と装着方式



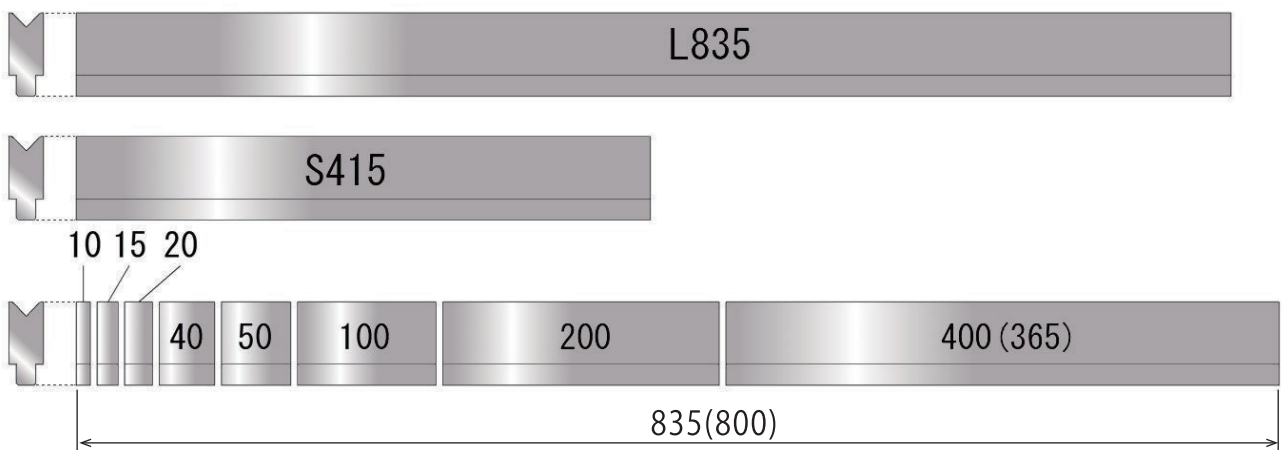
金型の長さ

アマダタイプの場合、標準はL = 835mm、S = 415mm、A分割 = 835mm、B分割 = 800mmの4種類があります。

〈パンチ〉



〈ダイ〉



曲げ金型には断面形状、長さの違いだけでなく状況に応じて様々な種類があります。

今回は代表的なものを挙げましたが、コニックでは標準タイプだけでなく、お客様のニーズに合わせた形状・長さの金型を製作、販売しております。ご遠慮なくお問い合わせください。

ご相談・お問合せは・・・

株式会社 **コニック** 金型センターまで

TEL 0120-0529-39 FAX 0120-0529-55

E-mail: order@conic.co.jp

金型技術情報は

弊社ホームページでもご覧頂けます。

<https://www.conic.co.jp/>